

山川里海

情報交流会

&

グリーン連合

シンポジウム

～つながり つむぐ

私たちの環境活動

みんなの未来に向けて～

2020

2/8 (土)

10:00 ~ 17:30

先着
100名

垂井町表佐地区まちづくりセンター

〒503-2122 岐阜県不破郡垂井町表佐 1723-1

※お車または公共交通機関でおいでください。

当日は JR 垂井駅よりシャトルバス運行予定。

[JR 垂井駅南口発]

JR 垂井駅着の 9 時台の電車に合わせて出発 / 13:30

[表佐地区まちづくりセンター発]

13:00 / イベント終了後

(変更の場合がございます。ウェブサイト等でご確認ください)

一般 1,000 円 学生 500 円

※昼食希望の方は別途昼食代が必要です (詳しくは裏面へ)

この地域にも、全国にも素敵な人や取り組みがたくさんあります。そんな人たちが「世代」「地域」「分野」を超えて岐阜県・垂井に集まり、みんなの未来について楽しく、でもちょっとまじめに語り合う一日です。

第1部

SDGs × 流域思考 未来創造プログラム成果発表

未来創造プログラムでは大学生・高校生たちが伊勢・三河湾流域について学び活動しています。彼・彼女らの一年の取り組みや成果、これからのことを皆さんに伝え、活動を通じて感じた疑問を投げかけます。それがこの一日のテーマとなります。



第2部

東海3県の若手実践者による 取り組み発表&分科会

東海3県をフィールドに活躍されている若手の皆さんの事例を紹介。その後「山」「川」「里」「海」4つの分科会を行います。



第3部

エコロジカルな社会を みんなで作るには グリーン連合シンポジウム

グリーン連合のメンバー及び、地域で活動している方がテーブルを囲んで持続可能な未来を作るためにディスカッションを行います。その中からテーマを導き出し、参加者がグループになって対話をします。



このイベントは以下団体の助成を受けています



一般財団法人

セブン-イレブン記念財団



[主催] グリーン連合、一般財団法人セブン-イレブン記念財団、NPO法人泉京・垂井、NPO法人地域の未来・志援センター、愛知・川の会

[協力] 渥美半島環境活動協議会、魚と子どものネットワーク、西濃環境NPOネットワーク、東海市民社会ネットワーク、中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)、22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会、NPO法人四日市ウミガメ保存会、NPO法人森と水辺の技術研究会

[後援] 愛知県、岐阜県、三重県、垂井町、環境省中部地方環境事務所、NPO法人ぎふNPOセンター、ESD活動支援センター、中部地方ESD活動支援センター

10:00 第1部 SDGs × 流域思考 未来創造プログラム成果発表

学生交流会の企画運営、流域思考を学ぶ合宿、環境団体へのインターンなど通して、東海3県で環境活動や持続可能な地域づくりを主体的に行える人材を育成する大学生を対象としたSDGs×流域思考プログラムの一年の成果を発表します。

10:30 第2部 東海3県の若手実践者による取り組み発表&分科会



山

唐澤 晋平 (森林舎 代表)
岡崎市・額田地域で森林の調査、整備、森林資源の活用、環境学習、フェアトレード木材の普及など、地域に根差した豊かな森づくりを通じて、山里と流域全体の持続的発展に貢献している。



澤 秀俊 (建築家/一級建築士 SAWADEE/澤秀俊設計環境 主宰)
飛騨高山生まれ。2018年 飛騨高山にてSAWADEE/澤秀俊設計環境 設立。NPO 法人活エネルギーアカデミー事務局も務める。「循環を生み出す建築環境」をテーマに精力的に活動中。



川

坂本 貴啓 (国立研究開発法人土研研究所自然共生研究センター 専門研究員)
川系男子。福岡県北九州市で育ち、高校時代下校途中の遠賀川へ寄り道をするようになり、川に青春を捧げる。筑波大博士課程時代に全国109水系を巡る。2017年4月より現職。



新玉 拓也 (魚と子どものネットワーク 代表)
1985年、三重県亀山市生まれ。2008年に魚と子どものネットワークを立ち上げ、河川調査や池干しなどの在来種保全の取り組みのほか、環境教育、他団体との連携・交流など多岐にわたる活動を行う。



里

小林 あや (いなべフェアトレードタウン)
いなべ市は日本で6番目のフェアトレードタウンになりました。学生時代から関心を持っていたフェアトレードを切り口に、地域の発展にも寄与できる活動ができることが楽しいです！



吉田 駿司 (nekkofarm 代表)
サラリーマンなどを経て、無施肥無農薬の野菜を育てる nekkofarm を立ち上げる。人々が繋いできたタネを守る。食の安心を大切に。環境に負担をかけない循環する農場を目指して活動中。



海

下田 菜生 (NPO 法人四日市ウミガメ保存会 代表)
2009年1月より毎月第一日曜の朝、海岸清掃&自然に関する勉強会(19年12月時点で132回を数える)を行なう同会の2代目代表。第1部で発表する22世紀奈佐の浜PJ・学生会発起人の一人。



松野 弘美 (BlueDrop)
ドルフィントレーナー、名古屋ECO動物海洋専門学校 非常勤講師を経て、Blue Drop を立ち上げる。渥美半島の海の豊かさを伝えるプログラムを実施。

12:30 ランチミーティング

お昼ごはんを食べながら、みんなで楽しく交流しましょう。地産地消「山の薬膳ごはんよもぎ」の昼食をご用意します。
※薬膳ランチをご希望の方は別途1,650円(税込)が必要です。昼食希望後のキャンセルはできません。ご了承ください。



厳選した食材と天然の調味料を使い、薬膳の考えを取り入れた人気のランチです。

14:00 第3部 エコロジカルな社会をみんなでつくるには(グリーン連合シンポジウム)

グリーン連合とは環境NGO・NPO・市民団体の全国ネットワーク組織です。日本各地で、様々な環境活動に携わる多くの仲間とつながり、これまで積み重ねてきた経験と英知を結集し、危機的状況にある地球環境を保全し持続可能で豊かな社会構築に向けた大きなうねりを日本社会に巻き起こすために設立されました。



椋本 育生 (認定NPO 法人環境市民 代表理事)
日本初の「グリーンコンシューマーガイド」の作成や、環境や人権を大切にした商品やサービスを優先的に購入する持続可能な消費活動を提唱。環境研修の講師を数多く務め、自治体や企業との協働に取り組む。



中下 裕子 (NPO 法人ダイオキシンの環境ホルモン対策国民会議 代表理事)
様々なジャンルの専門家が結集する同国民会議では、有害化学物質汚染から未来世代の子ども・生態系を守るため、予防原則に基づき具体的政策を政府に提言してきた。弁護士として弱者の立場に身を置きつつ、新たな制度構築に取り組む。



藤井 絢子 (NPO 法人菜の花プロジェクトネットワーク 代表)
滋賀県環境生活協働組合を設立し、琵琶湖再生の環境運動で先駆的役割を果たす。菜の花のナタネを使った地域自立の資源循環の取り組みを滋賀県はもとより全国に広げ、近年では海外の団体とも連携している。



桃井 貴子 (認定NPO 法人気候ネットワーク 東京事務所長)
環境NGO 在職中に「フロン回収・破壊法」の制定に尽力。eシフト(脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会)の運営に携わりながら、原発もない、温暖化もない未来をめざす。温暖化問題やフロン問題の講演活動多数。

17:30 終了予定

[お申込み方法]



WEB (左記 QR コード)
または 郵送、FAX、E-mail の
いずれかでお申し込みください。

※お名前(フリガナ)、ご住所(市町村まで)、TEL、E-mail、所属団体・会社・学校名、参加プログラム(一日/午前のみ/午後のみ)、昼食の要否をご記入ください。

申込期限 2020年2月3日(月)

[お問い合わせ・申し込み先]

- ① NPO 法人地域の未来・志援センター
名古屋市東区代官町39-18 日本陶磁器センタービル5階
中部リサイクル運動市民の会内
TEL 052-936-3213 FAX 052-982-9089
E-mail office@c-mirai.org
- ② NPO 法人泉京・垂井(せんと・たるい)
岐阜県不破郡垂井町宮代1794-1
TEL 0584-23-3010 FAX 0584-84-8767
E-mail info@sento-tarui.org
- ③ 当日連絡先 052-936-3213 (地域の未来・志援センター)